



放射線の正しい知識を学ぶ
登別ときめき大学体験入学講演会

3月15日(木)、市民会館で『登別ときめき大学体験入学講演会』(市主催)が開催され、約100人が参加しました。

今回は、講師の酪農学園大学獣医学群獣医学教授の林正信(はらまさのぶ)さんが、『放射線の影響と私たちの生活』と題し講演。昨年発生した放射線の基礎』と題し講演。昨年発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質の影響に関心が高まっていることを受け、放射能と放射線の違いや人体への影響などについて分かりやすく解説し、参加者はメモを取るなど熱心に聞き入っていました。

3/15

新しい資料が仲間入り

はじめまして！展覧平成23年度新資料展

3月10日(土)から25日(日)まで、郷土資料館で特別展『はじめまして！展覧平成23年度新資料展』が開催されました。

この特別展は、平成23年度中に市内や道内外から郷土資料館に寄贈された資料を紹介しようとして開かれたもので、今回は201点の中から99点が公開されました。

展示品は、明治初期に宮城県白石市から登別に移住した黒澤家の系図や、登別市内で制作されたこけしなどが展示され、来場者は歴史ある貴重な品を興味深そうに見入っていました。

3/10
~25



▲黒澤家の系図

白銀のゲレンデで真剣勝負

2012 カルルス温泉冬まつり

3月4日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『2012 カルルス温泉冬まつり』(同実行委員会主催)が行われ、家族連れなど約1千600人の参加者でにぎわいました。

当日は、クラブで打ったボールがカップに入ると賞品がもらえる『ホールインワン』や、投げた雪玉が鬼の看板の穴に入ると賞品がもらえる『ストライクワン』、小学生たちが日ごろの練習の成果が行われ、それぞれの真剣勝負を楽しんでいました。

また、登別・白老地域マリンビジョン協議会の協力により、石狩鍋が無料で振る舞われ、参加者たちは冷えた体を温めていました。

3/4



▲『ホールインワン』に挑戦する子ども